

第3回 秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会 会議録

会議名	第3回秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会	
日時	令和6年8月2日（金） 14:30～16:30	
場所	秩父消防本部4階講堂	
次第	<p>第3回秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会</p> <p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>（1）1号委員並びに副会長の交代</p> <p>（2）前回までの振り返り 資料No.1～4</p> <p>（3）決算の概況説明 資料No.5</p> <p>（4）水道料金の考え方 資料No.6</p> <p>（5）基本構想等改定について 資料No.7</p> <p>（6）前回の施設見学会についての感想や意見</p> <p>3 その他</p> <p>事務局からの連絡事項</p> <p>4 閉会</p>	
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ (資料No.1) 経営審議会について ・ (資料No.2) 委員名簿 ・ (資料No.3) 審議会スケジュール（案） ・ (資料No.4) 前回の答申と改定について ・ (資料No.5) 令和5年度決算の概要 ・ (資料No.6) 水道料金の考え方 ・ (資料No.7) 基本構想等改定について ・ (参考) 東京新聞 6月27日の記事 ・ (参考) 厚生労働省 令和5年7月6日通知 ・ 水道だよりNo.33 ・ ちちぶ水道100周年 パンフレット 	
出席者	審議会	※別紙名簿のとおり
	事務局 (組合)	北堀史子（水道局長）、千島武（次長兼大滝荒川事務所長）、八木修（経営企画課長）、荒船純一（経営企画課主幹）、石橋大悟（経営企画課主査）、小林由実（経営企画課主任）

事務局	<p>定刻になりましたので、ただ今から「第3回秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会」を開催させていただきます。開会にあたりまして、宇野会長よりご挨拶をいただきたいと存じます。よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>本日は暑い中お集りいただきありがとうございます。秩父の暑さに私自身驚いております。前回施設見学をしまして、今日は水道料金の仕組みについて勉強しながら、これから本格的に水道の料金計画について検討していくことになるかと思えます。みなさんのご意見をどうぞよろしくお願い致します。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。それでは、次第によりまして、2の議事に入りたいと存じますが、初めに資料の確認をお願いいたします。皆さまの席上に、本日の次第、資料1から7を配布させていただきましたのでご確認ください。</p> <p>(配布資料の確認)</p> <p>資料の確認が終わりましたので、これより宇野会長に議長として進行をお願いいたします。</p>
会長	<p>議事に入る前に、今回の審議会会議録署名人の確認をさせていただきます。</p> <p>会議録署名人は、岩田恵一委員と、福島博委員にお願いしたいと存じます。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、「(1) 1号委員並びに副会長の交代」について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>識見を有する者として、埼玉県保健医療部生活衛生課より副課長である「袈裟丸 太」様を審議会委員に推薦いただいております。このたび、人事異動に伴い、副課長の職が「鷺野 浩介」様に代わられたため、本審議会につきましても、袈裟丸様の役職を引き継いでいただければと思っております。</p>
会長	<p>事務局から説明がございました。委員の皆さまご異議はございますでしょうか。</p> <p>(「異議なし」という声あり)</p>

会長	<p>続きまして「(2) 前回までの振り返り」について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料 1 から 4 に沿って説明)</p>
会長	<p>ただいまの説明に対しまして、委員の皆さま何かご質問がありますでしょうか。</p> <p>(なし)</p> <p>特にないようですので、次に進みたいと思います。続きまして、「(3) 決算の概要説明について」、引き続き事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料 5 に沿って説明)</p>
会長	<p>ただいまの説明に対しまして、委員の皆さま何かご質問がありますでしょうか。</p>
委員	<p>経営比較分析表の中で、③の流動比率が令和 3、4 年度で右肩上がりでかなり上がっていますが、流動資産が増えたのかそれとも流動負債が減ったのか、もし流動資産が増えたとすれば何が増えたのか教えてください。</p>
事務局	<p>流動比率に関しては現金が増えている状態になっています。工事が大きくなっているため、年度をまたいでの支払いが多くなっています。補助金や一般会計からの繰入金は年度内に収入として入ってきますが、支払いは年度内にされていないということで現金が一時的に増えてしまっているということがここに反映されています。年度を越えるとその分の支払いが行われますので、現金が一気に減るという状況になっています。</p>
委員	<p>令和 5 年度はどのくらいでしょうか。</p>
事務局	<p>令和 5 年末が 718%になっていますので、この数字よりは大きい値になっています。理由としましては、未払金が増えているために年度末時点で現金が増えているという状況です。</p>

委員	<p>ということは令和5年と令和4年は同じくらいということですか。</p>
事務局	<p>そのとおりです。ほぼ同じ数字になっております。</p>
委員	<p>決算時には未払金として残っていたものを支払うことによって現金預金が減ってしまうということでしょうか。</p>
事務局	<p>年度をまたいでの支払いが多くなっています。工期が延長されることにより、検査をして支払いまでが年度内に納まらないという状況です。</p>
委員	<p>年度をまたいだ工事、継続工事が終わった段階で支払いが増えるということでしょうか。</p>
事務局	<p>令和5年度分の工事が終わってはいるのですが、変更の手続きや工事検査は年度内に実施したものの、支払いだけ年度を越えてしまったものです。</p>
委員	<p>経営比較分析表の類似団体と比較していますが、類似団体はどういった基準で選定していますか。</p>
事務局	<p>類似団体は総務省で実施している決算統計で、秩父広域はA4という区分になっておりますが、国内のA4に分類される団体は190団体ほどあります。要件としては給水人口で、その区分で分類した団体の平均値を出したのちに比較をしております。</p>
委員	<p>類似団体との比較で気になったのが⑧の有収率なのですが、類似団体との差が大きくなっています。先ほどの説明で管路の更新に伴って改善していきたくらいということがありましたが、類似団体の88%に比べると低いかと思います。県内の水道事業体の平均値は92,3%ですので、だいたい10%くらい差がある状況かと思います。対策としまして、計画的な更新を行っていくという話でしたが、一方で更新の対象ではなかったり更新の計画がずいぶん先の管路については地中の隠れた漏水があるかもしれないので、管路の漏水調査とかを積極的に行っていたほうが良いかと思いました。有収率は収入に直結する指標ですので、ぜひ改善に努めていただきたいと思います。</p>

<p>会長</p>	<p>他にご質問がなければ5分程度の休憩を入れさせていただきます。再開は15時20分とさせていただきます。</p> <p>(5分休憩)</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、再開いたします。 「(4) 水道料金の考え方」については、日本水道協会の福島岳志委員にご説明をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>福島委員</p>	<p>(資料6に沿って説明)</p> <p>最後になりますが、水道料金は住民にとっても水道事業者にとっても安いに越したことがないと誰もが思っているところだと思います。しかしながら、本日の講演で料金が高いところ、安いところのランキングのような形で説明しましたが、水道料金は地理的要因や社会的要因などにより地域差があるため、料金が安いことは必ずしも良いことではない場合もあります。老朽化への対応や施設の耐震化など、やるべきことがあるのにできていない、先延ばしにしているという状況で料金を値上げしなければこれらの問題に対応できないのに適切な料金改定をしないということであれば事業継続の面から見ていずれ問題が生じてしまいます。本日説明した内容を踏まえたうえで、どのような水道料金体系が地域全体にとってベストなのかといった観点で今後のご審議を進めていただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>福島委員から説明がございました。委員の皆さま何かご質問がありますでしょうか。 なかなかボリュームがありましたので、もしわからないことがありましたら後日でも質問していただけたらと思います。 続きまして、「(5) 基本構想等改定について」です。現在、水道局にて進めている水道事業基本構想等の改定について事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(資料7に沿って説明)</p>
<p>会長</p>	<p>事務局から説明がございました。委員の皆様何かご質問がありますでしょうか。</p>

<p>委員</p>	<p>2点教えていただきたいのですが、3ページの令和7年までの広域の事業として、ここまでは国や県の補助金が出るということで広域化に伴う建設改良工事を進めているところだと思いますが、実際に令和7年度で広域に伴う建設改良工事が終わるのか、もう1点ですが6ページに山間部の運搬送水ということを検討していきたいということですが、実際に国内で運搬送水をやっているところがあるのかどうか教えてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和7年度までに広域化に伴う工事が終わるかということですが、広域化事業を大きく分けますと施設の統廃合を目的とした広域化事業と、老朽化した施設を更新していく運営基盤事業という2つに分かれております。まずは令和7年度末までに浄水施設等の統廃合を目的とした広域化事業、現在これを重点的に行っているところですが、大きく分けますと横瀬町への送水、小鹿野町への送水、皆野町、長瀬町方面への送水ができる整備につきましては現在のところ終わる予定です。細かい事業については積み残してしまう可能性があるかと思っております。今はなかなか事業の進捗も進みづらい状況、社会的背景がありまして、当初では予定しえなかったコロナであったり、関西の万博も影響してきてまして、施設整備をするにあたっては資材がなかなか入らないといった状況に頭を悩ませているところではありますが、予定としては大きな広域化事業についてはほぼ終わる予定です。</p>
<p>事務局</p>	<p>山間地などで行われている運搬送水についての事例ですが、過去にやっていると宮崎市の山間地域で運搬送水をしています。またそちらは台風などで山間に向かう道が崩れてしまってなんとか送水できる方法をとということで、給水車を使って上にある配水池に水を持って行って一部の地域に送るということで、それが厚生労働省でも臨時対策として認められていたものとなっております。ほかに運搬送水の形としては沖縄県でタンカー等を使って水を持って行くというパターンもあります。当組合では宮崎市の事例を参考にしまして給水車による運搬送水などができるかなどを山間地域の特に山奥の方で検討していきたいと考えているところです。</p>
<p>会長</p>	<p>そのほかないようでしたら、続きまして「(6)施設見学会についての感想や意見」についてですが、各委員の皆様、見学会を通しての感想や、気になった点など何かございましたら、お話し</p>

<p>委員</p>	<p>ただければと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>5月の見学会では新しく建設している施設や今ある施設を更新している現場を見学させていただきましたけど、橋立浄水場の改修だとかポンプ室や配水池の建設を見まして、非常にしっかりとした施設を造られてるという印象で、やるべきことをやっていると感じました。先ほど基本構想のところでもお話があったのですが、今後はいかにして維持管理を適切に行っていくかということが重要になってくるかと思われまます。メンテナンスを適切にしないと本来持っている能力を発揮できないということもありますので、計画的にしっかりと維持管理していただければと思いました。</p>
<p>会長</p>	<p>今お話しいただいた意見を事務局の方も踏まえていただけたらと思います。お話しいただきありがとうございます。ここで事務局に確認させていただきたいのですが、今後の会議の方向性について、次回は料金改定率等の検討に移っていく事になると思いますが、資料等はいかがでしょう。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回は、基本構想等の計画や財政シミュレーションを基に料金改定率等の検討をしていただく事となるかと思ひます。事前に資料を作成して各委員の皆様にお送りしまして、目を通していただければと思いますがいかがでしょう。</p>
<p>会長</p>	<p>皆さまいかがでしょう。突然この場で資料を見るということはなかなか分かりづらいかと思ひますので、事前に資料をいただけるという形をご提案いただいております。特になければそのような形をお願いしたいと思ひます。事務局には、次回会議に向けた資料や本日の皆様の意見を踏まえ資料の作成をお願いしたいと思ひます。よろしくお願ひします。</p> <p>続きまして、次第の「3その他」について事務局からお願ひします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(令和6年6月27日の東京新聞「水道料金ハネ上がる!?経営維持には平均1.5倍へ値上げ必要とEYジャパン試算 料金格差『20倍』もあり得る」について説明)</p> <p>昨今こういった形でメディアで水道料金や水道の老朽化や漏水事故、能登の震災の時は水道も大きく取り上げられていました。今回秩父地区も出まして、他の地区においても大幅な上昇が試算されております。これは十分ありえる予想なのではないかと私個</p>

事務局	<p>人としては感じております。こういった資料がありましたので提供させていただきました。</p> <p>(厚生労働省医薬・生活衛生局水道課長通知 薬生水発0706第1号令和5年7月6日「水道施設の更新に係る状況を踏まえた計画的な更新及び適正な水道料金の設定等の促進について」について説明)</p>
事務局	<p>次回の第4回審議会の開催について、9月13日(金)9:30を予定しております。詳細につきましては、後日通知させていただきます。また、その次の第5回の会議は、10月25日(金)の午前で計画させていただければと思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>ただいま、事務局から、今回は、9月13日に行いたいという説明がございました。皆さんお忙しいこととは存じますが、よろしく願いいたします。</p> <p>また、第5回の会議は、10月25日(金)を予定したいと事務局からありましたが、よろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」という声あり)</p>
会長	<p>議事については、以上となります。委員の皆さまから何かございますか。</p> <p>それでは、本日の議事を終了させていただき、事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>これもちまして、第3回秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。</p> <p>お帰りの際はどうぞお気を付けてお帰りください。</p>

会議の経過を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

令和6年 9月13日

署名委員 岩 田 恵 一

署名委員 福 島 博